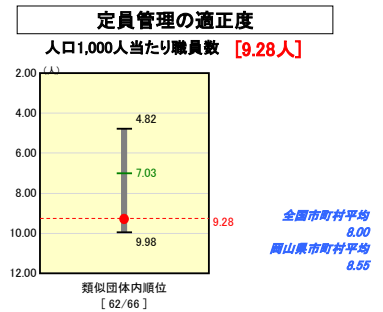
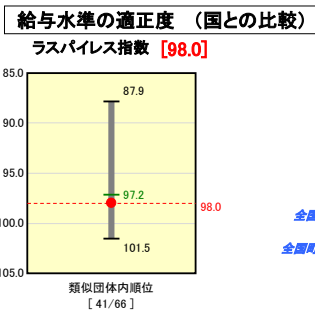
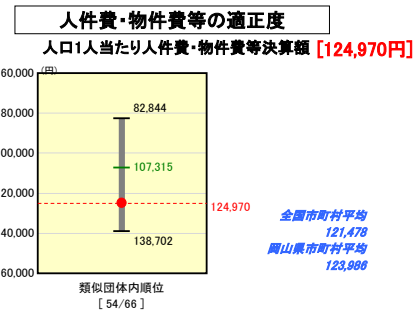
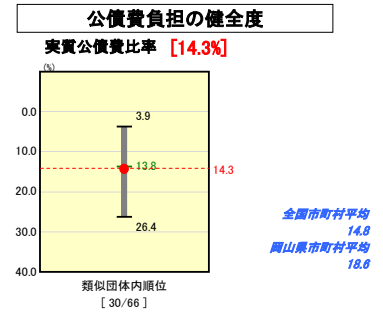
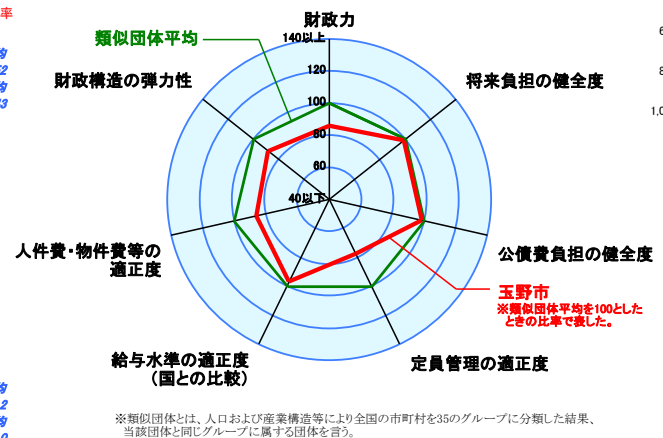
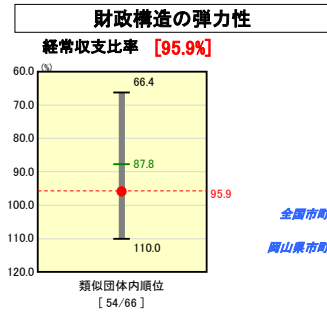
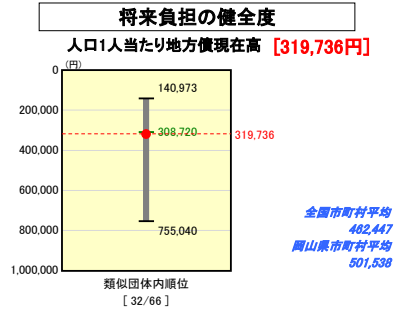
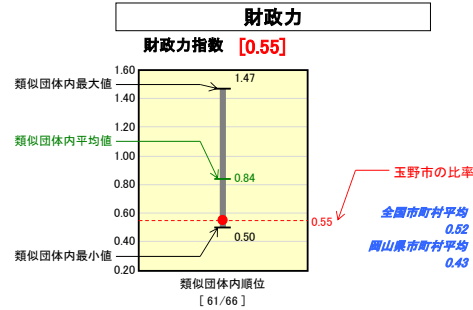


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

岡山県 玉野市

人口	68,129 人(H18.3.31現在)
面積	103.61 km ²
歳入総額	21,384,907 千円
歳出総額	20,504,827 千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

◇**財政力指数**：指数は前年度に比較して0.01改善したものの、依然、類似団体平均を大きく下回っている。人口の減少、高齢化率の上昇等、市税収入低下の要因を抱えていることから、今後、市税の口座振替の促進、税整理組合への市税徴収委託、さらに法人市民税の税率見直しなど、歳入確保に一層努める。

◇**経常収支比率**：歳入面ではわずかに市税収入が回復したため、経常一般財源が前年度比較で0.4%減にとどまった。歳出面では独自の歳出削減努力として、消費的経費の一般財源ベースでの10%以上を目標とした削減に取り組み、経常経費充当一般財源が前年度比較で2.5%の減となった。この結果、数値は前年度(98.0%)と比較して2.1%の減となったが、類似団体平均を大きく上回っていることから、今後は新玉野市市行政改革大綱に基づき、経常経費全般にわたる徹底した節減・合理化、市税収入の確保、受益者負担の適正化に努め、財政構造の健全化を図る。

◇**実質公債費比率**：従来から可能な限り地方債の新規発行を抑制するとともに、発行に当たっては交付税措置のある有利なものに限定するなど、健全な財政運営に努めてきた結果、類似団体平均と同程度

◇**人口1人当たり地方債残高**：類似団体平均と同水準であり、県内15市の中では最も低い数値となっている。今後は、平成19年度から定年退職者の増加に伴い退職金の財源として退職手当債の発行が見込まれるが、引き続き残高の増加に留意しつつ、長期的・計画的な財政運営の視点に立った適正管理に努める。

◇**ラスパイレス指数**：類似団体平均、県内15市平均(97.7%)に近づいたが、本市の指数はいずれの平均も上回っている。今後は平成18年度から新たな給料表への移行に伴う数値の推移に留意するとともに運用面での独自見直しの検討を行う。

◇**人口1,000人当たり職員数**：本市の地理的な特性により行政効率が優れない中、直営で消防や保育所を実施し、また行政サービス向上のため、教育施設や市民センターを整備充実してきた経緯から、類似団体を大きく上回る職員数となっている。今後は定員適正化計画(H18~22)に基づく職員数の見直し、施設の統廃合、事務事業の見直し等により、人員の削減と効率の配置に努める。

◇**人口1人当たり人件費・物件費**：類似団体平均を大きく上回る主な要因は人件費である。これは、消防、保育所の直営実施や支所機能等の充実を図ってきたためである。今後は、施設の統廃合、民間委託の推進等